

1. 新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保について⑧

2. 各ワクチンの取扱いについて③

ファイザー社 ワクチンの特性について 総括

ワクチンの種類

ウイルスベクターワクチン

DNAワクチン

mRNAワクチン

組換えタンパクワクチン

ワクチンの特性

- 抗原となるタンパク質を作り出すための設計図となる mRNA を脂質の膜に包んで筋肉内に接種するワクチンです
- 本ワクチンは温度によって、保存期間が異なります

ワクチンに関する最新情報の提供方法

- 本ワクチンの添付文書ほか製品情報は、ファイザー新型コロナウイルスワクチン医療従事者専用サイトにて確認ください。(自治体担当者もアクセス可能です)
- FAQ、問合せ先の情報も併せて掲載しています。

・ファイザー新型コロナウイルスワクチン医療従事者専用サイト
<https://www.pfizer-covid19-vaccine.jp>



・ファイザー新型コロナウイルスワクチンの接種を受ける方とご家族の方々のためのサイト
<https://www.pfizer-covid19-vaccinated.jp/>
短縮URL: <https://pfi.sr/v>



・特設コールセンター
電話番号: 0120-146-744
対応時間: 09:00~20:00 (平日・土曜日)

・特設コールセンター
電話番号: 0120-291-017
対応時間: 09:00~20:00 (平日・土曜日)

ワクチンに関する
情報掲載先・
問合せ先

上記サイトに
関する
問合せ先

ワクチンの取扱いについて

- 本ワクチンは「**3週間間隔で2回接種**」です。
- ワクチン**バイアル1本で6回の接種**ができます。
接種場所には1箱195本届くため、1,170回接種ができます。
- ドライアイスにより超低温状態が維持された配送箱(図1)が届きます。
- 接種場所では、超低温冷凍庫、通常の冷凍庫または冷蔵庫で、保存します(表1)。
- 接種時には解凍し、生理食塩液にて希釈し、厚労省支給の注射針・シリンジを用いて接種してください。
※バイアルを室温で解凍する場合は、解凍および希釈を2時間以内に行い、希釈後は6時間以内に接種してください。

図1 配送されるワクチンセットのイメージ

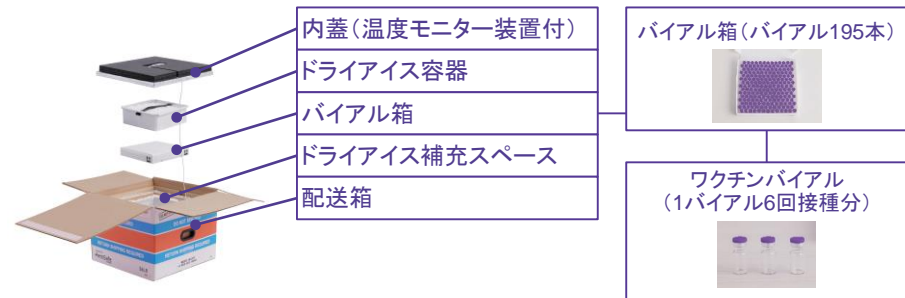


表1 ワクチンの保存期間

超低温冷凍庫 (-90~-60°C)	ワクチンの有効期間(9ヵ月間*)までの保存が可能
通常の冷凍庫 (-25~-15°C)	14日間までの保存が可能**
冷蔵庫(2~8°C)	1ヵ月間までの保存が可能**

*海外工場での製造時から起算した期間となります。ワクチンの最終有効年月日は、バイアルおよびバイアル箱のラベルに記載されています

**超低温冷凍庫から出してからの保存期間です。

ファイザー新型コロナワクチンに関するご説明

注意－特例承認医薬品

[目次]

1. ファイザー新型コロナワクチンの接種状況
2. ワクチン エリア アクセス スペシャリストのご案内
3. 直近のアップデート
4. 安全性情報の集積、公開について
5. 情報提供・収集活動の全体像

ウイルスワクチン類 生物学的製剤基準

 **コミナティ 筋注**

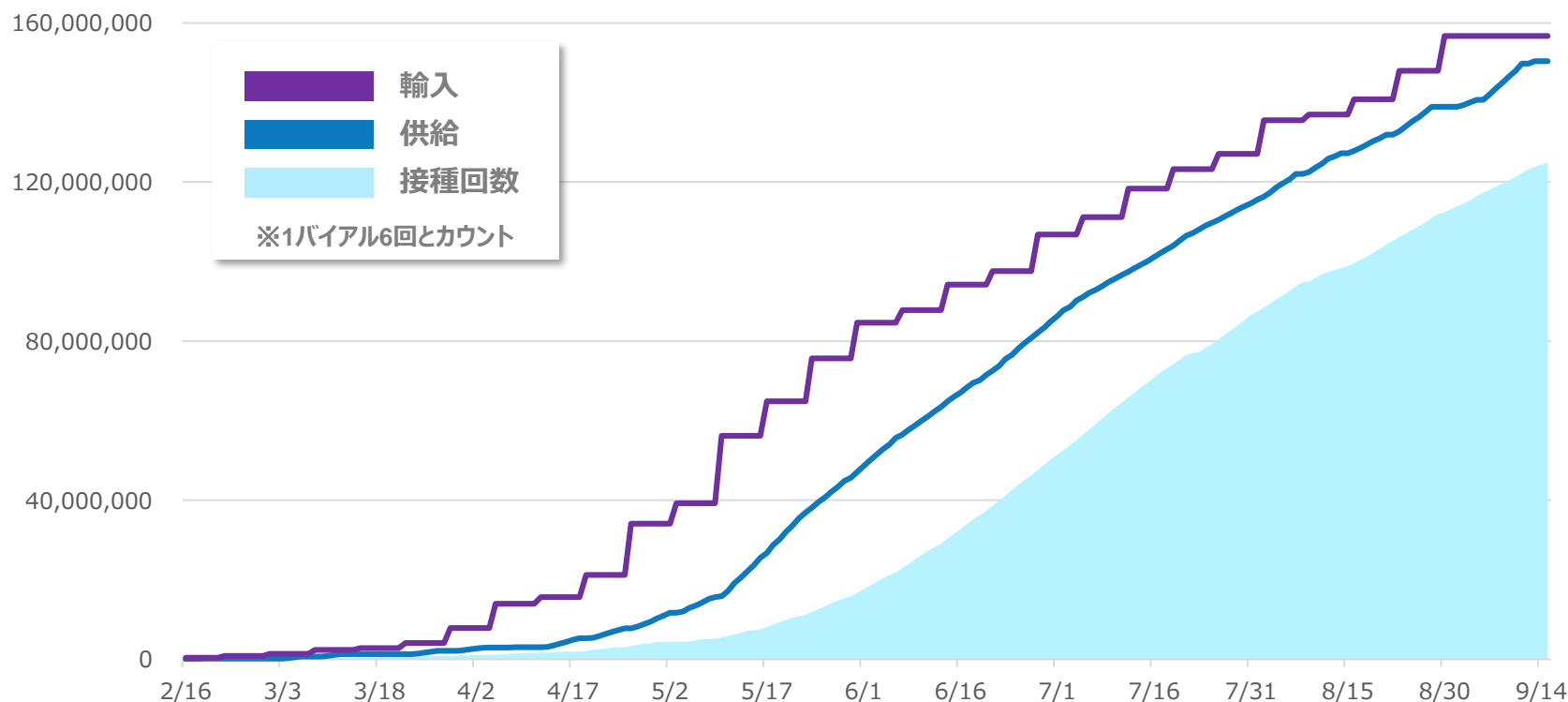
COMIRNATY intramuscular injection

コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン (SARS-CoV-2)

劇薬 処方箋医薬品^注 注) 注意－医師等の処方箋により使用すること 薬価基準：適用外

ファイザー新型コロナワクチンの接種状況

- 本ワクチンは9/16時点で約1.56億回分を輸入、約1.50億回分を配送し、約1.24億回の接種※がされました



日頃の接種運営へのご尽力、誠にありがとうございます

ワクチン エリア アクセス スペシャリスト(VAS)のご案内

- 弊社ワクチン部門では、自治体の皆様に向けた専門チームをご用意しています
- 看護師等派遣のご依頼や、接種全般についての情報提供をお求めの方は、各自治体のVASにご相談ください
- VASへのお取次ぎをご希望の方はコールセンターへお問合せください

ご相談いただける内容

看護師等 派遣

接種会場に派遣し、**双方向の教育活動**を実施することでワクチンの取り扱いに関する**課題解決をサポート**します

- ✓ ワクチン取り扱い・手技のサポート
- ✓ 教育セミナー・ウェビナーの実施 など

接種全般 について

お問合せを**適切な部署へお取次ぎ**し、**疑問の解消をサポート**します

- メディカル部門
- マーケティング部門 など

⋮

お問合せ先



各自治体のVAS※
※全国に20名(2021/9時点)



0120-146-744

平日・土曜日
9:00~20:00

直近のアップデート：ワクチン取り扱い資料改訂

- ・ 7/27にてワクチン取り扱い資料を改訂し、より見やすく・わかりやすくなっています
- ・ 「ファイザー新型コロナウイルスワクチン医療従事者専用サイト」にてご確認ください

ワクチン取り扱い資料サンプル

ワクチン取り扱い資料の閲覧方法

3-5. 希釈 ～ 希釈手順 (2/9) ～

希釈前後の 転倒混和

手順
②

バイアルを上下にゆっくりと10回反転
(転倒混和) させてください

※室温に戻した解凍後のバイアルは、
(冷蔵庫で解凍の場合)室温に戻した時間を含めて /
(室温で解凍の場合)解凍の時間を含めて、
2時間以内に希釈してください
※バイアルは激しく振らないでください
※希釈前の液は白色の微粒子を含むことがあります。日局生理食
塩液で希釈すると溶解します。希釈後に微粒子が認められる場
合には使用しないでください。

【補足】「コアリング」にご注意ください

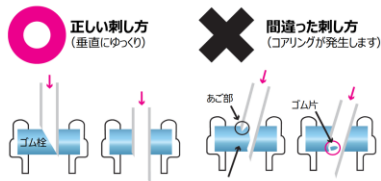
コアリング

コアリングと注射針の正しい刺し方

注射針の先端は、横から見ると斜めになっていま
す。ゴム栓に対して斜めに針を刺すと、針のあご部
でゴム栓が削り取られてしまうことがあります。これ
を「コアリング」といいます。

「コアリング」は、刺しながら針を回転させたりする
ことでも起こります。何度も穿刺する場合は、同じ場
所に針を刺すと前回刺した穴の側面を削り取っ
てしまい、「コアリング」の危険性が高まります。さらに、
ゴム栓の材質や形状、注射針の径や形状にも影
響されます。

注射針を正しくバイアルに穿刺するには、ガイド
マーク(中心円)の内側に、針を垂直に押し込むこ
とが大切です。



斜めに注射針を刺すと、
針のあご部によってゴム
栓が削り取られる。

輸液製剤協議会ウェブサイトより作成 <https://www.yueki.com/measure/> 2021/6/11参照

取り扱い説明資料

- 配送箱開閉記録チェック表
- 英語/日本語ラベル読替表 (バイアル)
- 英語/日本語ラベル読替表 (バ)
- 必要な物品の準備
- 接種会場の準備・運営
- 安全に接種いただくための情報提供および収集のご案内
- ドライアイス 製品安全データシート
- ドライアイスの取り扱いの注意
- ワクチンの取り扱い_全体概要
- ワクチンの取り扱い_保存・移送
- ワクチンの取り扱い_解凍
- ワクチンの取り扱い_希釈
- ワクチンの取り扱い_返却・破棄

ファイザー新型コロナウイルスワクチン 医療従事者専用サイト



<https://www.pfizer-covid19-vaccine.jp/>

「ワクチンの取り扱い」より
閲覧いただけます

直近のアップデート：白色浮遊物について

- 弊社ワクチンは、希釈前の液に製品の成分による白色の浮遊物が見られることがありますが、希釈前後の転倒混和と希釈により溶解します※
- 手順の詳細を記載した資料は弊社特設サイトにてご確認ください

白色浮遊物に関するご説明

- 添付文書に記載の通り、希釈前の液に**製品由来の白色浮遊物**が見られることがあります。
- 希釈し溶解した場合、問題なくご使用いただくことができます。
- **希釈前後にゆっくりと10回転倒混和**を行ってください

※稀に、転倒混和をした後にも白色浮遊物として見られることがあります。

※その場合は、当該バイアルをご使用せず、他のバイアルをご使用ください。

ワクチン取り扱い資料サンプル

【参考】特にご注意いただきたい事例

空バイアルへ生理食塩液を入れ誤って接種 (手順3～5)	対策
	✓ 希釈後は白色の液となりますので、必ず目視確認してください

3-5. 希釈 ～ 希釈手順 (5/9) ～

手順 ⑤

日局生理食塩液を注入したバイアルを上下にゆっくと、白色の均一な液になるまで10回程度反転（転倒混和）させてください

※バイアルは強く揺らないでください
※希釈後は白色の液となります。液中に粒子や変色がないことを目視確認してください
希釈後に微粒子が認められる場合には使用しないでください。
※バイアル内に異物が認められた場合は当該バイアルを保留し、弊社までご連絡ください
※生理食塩液を注入する際には使用済みのバイアルでないことをご確認ください
使用済みのバイアルに注入する事例が報告されています

ファイザー新型コロナウイルスワクチン医療従事者専用サイト



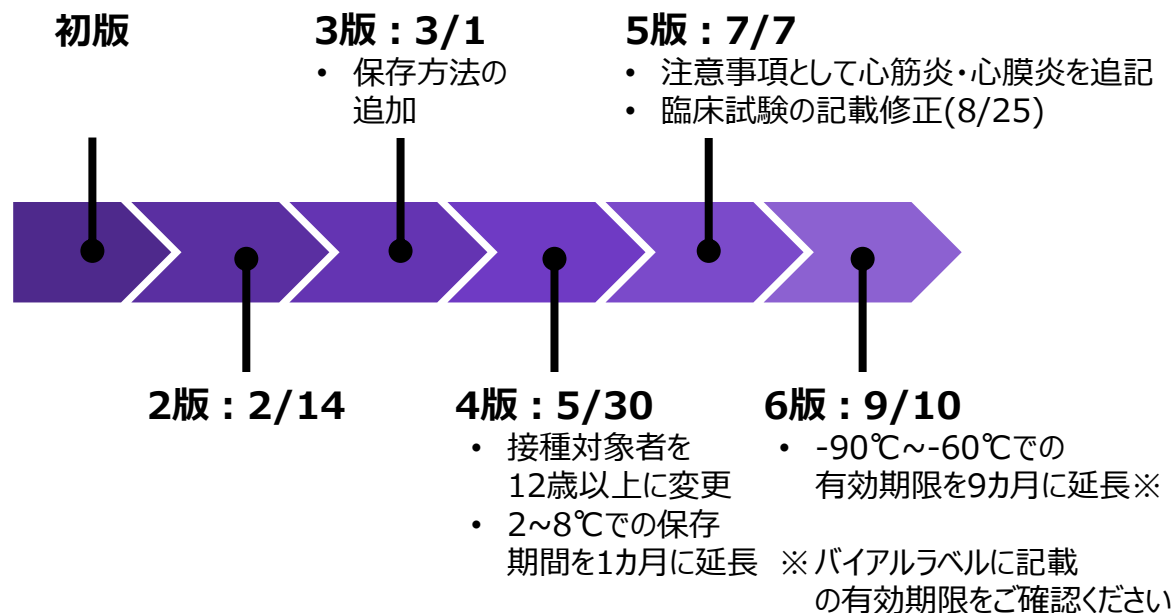
<https://www.pfizer-covid19-vaccine.jp/>

希釈の方法は以下資料をご参照ください
[ワクチンの取り扱い 希釈 \(pfizer-covid19-vaccine.jp\)](#)

各種情報のアップデート：添付文書改訂

- 添付文書は2/14の承認以降、複数回改訂されています
- 「ファイザー新型コロナウイルスワクチン医療従事者専用サイト」の定期的なご確認をお願いします

改訂履歴



閲覧方法

製品情報

ファイザー新型コロナウイルスワクチン



※バイアルはすべて同じサイズです

製品情報

添付文書

使用上の注意改訂のお知らせ

使用上の注意改訂等のお知らせ

使用上の注意改訂のお知らせ

適正使用に関するお願い

医薬品リスク管理計画書 (RMP)

**ファイザー新型コロナウイルスワクチン
医療従事者専用サイト**



<https://www.pfizer-covid19-vaccine.jp/>

「製品情報」より閲覧いただけます

直近のアップデート：自治体接種担当者様向け情報の集約

- 接種運営に必要な情報は「ファイザー新型コロナウイルスワクチン医療従事者専用サイト」内「自治体の方へ」のページ(9月中開設予定)にてまとめてご確認いただけるようになります

以下のいずれかを選択ください。
ご参照可能な製品情報は会員登録が必要な「ワクチン」です。

ワクチン接種医師※1

上記以外の医師・その他医療従事者

各自治体担当者※2

**ファイザー新型コロナウイルスワクチン
医療従事者専用サイト**



<https://www.pfizer-covid19-vaccine.jp/>

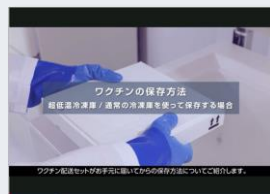
ご確認いただける資料の一例



ワクチン取り扱い資料



コミュニティを接種される方と
そのご家族へ






冷凍庫での保存

⋮

安全性情報の集積、公開について

- 各種安全性情報は厚生労働省、ファイザーともに収集しており、その情報は副反応検討部会サイト、「ファイザー新型コロナウイルスワクチン医療従事者専用サイト」にてご確認いただけます

実施主体	安全性情報の集積方法	情報の公開場所
 <p>厚生労働省 Ministry of Health Labour and Welfare</p> <p>厚生科学審議会 予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会</p>	新型コロナウイルスワクチンの投与開始初期の重点的調査(<u>コホート調査</u>)	✓ 新型コロナウイルスワクチンについて (厚生労働省HP) (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html)
	<u>予防接種法に基づく医療機関からの副反応疑い報告</u>	✓ 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会HP (https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-kousei_284075.html)
	<u>市販後調査(PMS)</u> による情報集積	✓ ファイザー新型コロナウイルスワクチン医療従事者専用サイト (https://www.pfizer-covid19-vaccine.jp)
	<u>有害事象報告</u> の情報集積	

情報提供・収集活動の全体像

- 自治体の皆様へは主に「ファイザー新型コロナウイルスワクチン医療従事者専用サイト」を通じて各種情報の提供、収集を行っています

医療従事者・
自治体向け



専用サイト



<https://www.pfizer-covid19-vaccine.jp/>

専用モバイルアプリ



名称
『ファイザー新型コロナウイルス
ワクチン医療従事者専用アプリ』
9月下旬に公開予定です

コールセンター

医療従事者向け
専用サイトに
関するお問合せ先

0120-291-017



接種された方と
そのご家族向け



専用サイト



<https://www.pfizer-covid19-vaccinated.jp/>
短縮URL：<https://pfi.sr/v>

接種記録アプリ



Health Amuletは
ミナケア社が
提供・運営する
アプリです

<https://www.health-amulet.net/covid19>

当社ワクチンに
関するお問合せ先

0120-146-744

平日・土曜日
9:00～20:00



有害事象報告サイト

Pfizer Safety Reporting

<https://www.pfizersafetyreporting.com/#/ja>

- 専用サイトからもアクセスすることができます
- 有害事象をいつでも報告することができます



武田／モデルナ社ワクチンの特性について 総括

ワクチンの種類

ウイルスベクターワクチン

DNAワクチン

mRNAワクチン

組換えタンパクワクチン

ワクチンの特性

特徴

- 抗原となるタンパク質を作り出すための設計図となるmRNAを直接体内に接種することで、抗原タンパク質を作り出すシンプルな機序です。

留意点

- 製品の取扱い手順書に基づき適切な温度管理・保管・解凍・接種が必要です。
- 有効期間が短い製品です。
- 英語包装/ラベル表示下での取扱いとなります。

ワクチンに関する最新情報の提供方法

- ✓ 医療従事者向けHP
- ✓ 患者さん向けHP
- ✓ 医療関係者向けコールセンター

ワクチンに関する
情報掲載先
問合せ先

くすり相談室 COVID-19 ワクチンモデルナ専用ダイヤル

フリーダイヤル 0120-793-056

9：00～17：30（土日祝日・弊社休業日を除く）

武田薬品COVID-19ワクチン関連特設サイト（日本）

URL <https://take-care-COVID-19.jp>

ワクチンの取扱いについて

- 本ワクチンは2回接種のワクチン（4週間隔）です。
- バイアル・用量は以下の通りです。
 - マルチドーズバイアル（10回接種分/1バイアル）であり、最小包装単位は10バイアル（100回接種分）です。
 - 接種用量は一回接種当たり0.5mlです。
- 適切な温度管理が必要な製品です。
 - $-20^{\circ}\text{C} \pm 5^{\circ}\text{C}$ での冷凍保存（有効期間は7か月。具体的な有効期限についてはラベル表示をご確認ください）
 - バイアルに針を刺す前に、 $2-8^{\circ}\text{C}$ へ移行後、針を刺す前の状態で30日間保存が可能（製品の有効期間内にて）
 - バイアルに針を刺す前に、 $8-25^{\circ}\text{C}$ へ移行後、針を刺す前の状態で12時間保存が可能
- 使用前は解凍が必要な製品です。
 - $-20^{\circ}\text{C} \pm 5^{\circ}\text{C}$ の保存状態から $2-8^{\circ}\text{C}$ へ移行し2時間半の解凍、または $15-25^{\circ}\text{C}$ へ移行し1時間の解凍
 - 解凍後の製品の再凍結は不可
- 希釈の必要はなく、溶解操作は不要です。
- 接種時の注意点
 - 接種直前は常温で15分放置する必要があります。
 - 一度針を刺したバイアルは6時間以内に使用（保存剤未使用）してください。
 - 製品吸引の際は1回接種分ごとに新しい注射針およびシリンジを使用し、吸引後速やかに接種してください。

アストラゼネカ社ワクチンの特性について 総括

ワクチンの種類

ウイルスベクターワクチン

DNAワクチン

mRNAワクチン

組換えタンパクワクチン

ワクチンの特性

特徴

- 遺伝子組換えサルアデノウイルスベクターワクチン
(オックスフォード大学と共同開発)

留意点

- ショック・アナフィラキシー、血栓症・血栓塞栓症(血小板減少を伴うことがある)などの副反応については、添付文書・適正使用ガイドを十分ご確認ください

ワクチンに関する最新情報の提供方法

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、医薬情報担当者(MR)による訪問を最小限とし、「アストラゼネカ新型コロナウイルスワクチンサイト」で、情報の提供・収集を行います

- 医療関係者・自治体関係者向けサイト、一般の方向けサイトを開設
- 原則、市販直後調査、薬機法の副反応報告は本システムの機能で医薬情報担当者を経由せず実施可能
- 安全性情報、適正使用情報、資材、解説動画を掲載

ワクチンの取扱いについて

1. 用法・用量

- 1回0.5mLを4～12週間※の間隔をおいて2回筋肉内に接種 ※8週以上が望ましい

2. 貯法

- 凍結を避けて2-8°Cで保存

3. バイアル・包装

- 1バイアルで10回の接種
- 以下個包装で提供
1バイアル箱(10回接種分)×2
2バイアル箱(20回接種分)

4. 調製

- 溶解等の調製は不要

5. その他

- 「カルタヘナ※法第一種使用規程」をふまえた取り扱い上の留意点を確認のうえご使用いただくこと
※ 遺伝子組換え生物等を使用等する際の規制

ワクチンに関する 情報掲載先 問合せ先

アストラゼネカ新型コロナウイルスワクチンサイト

ウェブサイトURL：<https://azcovid-19.jp/>

問合せ先(9:00-17:30 土日祝祭日および弊社休業日を除く)

<製品>

医療関係者・自治体関係者：0120-189-115

一般の方：0120-119-703

<ウェブサイト> 0120-162-283

遺伝子組換え生物等の第一種使用規程承認取得製品

注意-特例承認医薬品

医薬品リスク管理計画対象製品

アストラゼネカ新型コロナウイルスワクチンにつままして



ウイルスワクチン類 生物学的製剤基準

バキスゼブリア™ 筋注

Vaxzevria™ Intramuscular Injection

コロナウイルス(SARS-CoV-2)ワクチン(遺伝子組換えサルアデノウイルスベクター)

生物由来製品 劇薬 処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること) 薬価基準:適用外

予防接種法上の規定¹⁾

予防接種法では、原則として40歳以上が本剤の接種対象とされています

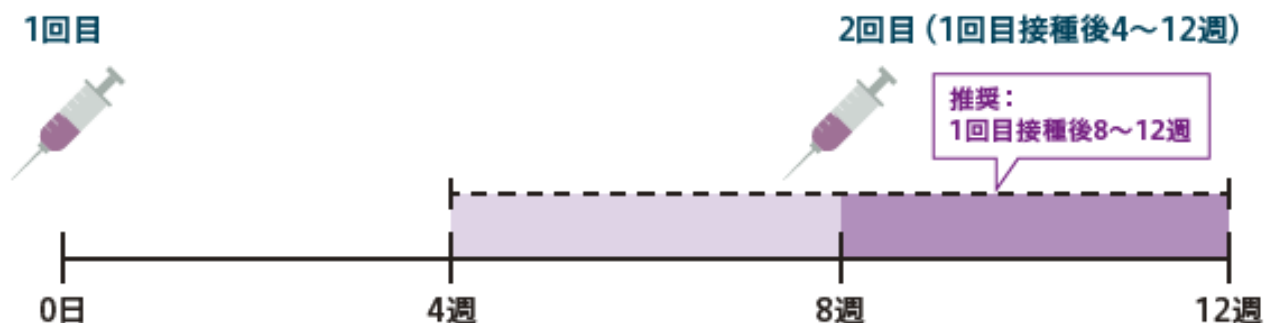
- アストラゼネカ社コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン（遺伝子組換えサルアデノウイルスベクター）は、18歳未満の者への接種には使用しないこと。
- また、必要がある場合を除き、18歳以上40歳未満の者への接種には使用しないこと。
必要がある場合とは、以下に該当する場合であること。
 - ・ 対象者が他の新型コロナウイルスワクチンではなく特にアストラゼネカ社コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン（遺伝子組換えサルアデノウイルスベクター）の接種を希望する場合（他の新型コロナウイルスワクチン含有成分へのアレルギーがある場合等）
 - ・ 他の新型コロナウイルスワクチンの流通停止等、緊急の必要がある場合

¹⁾ 新型コロナウイルス感染症に係る臨時の予防接種実施要領

用法及び用量/用法及び用量に関連する使用上の注意

用法及び用量

1回0.5mLを4～12週間の間隔をおいて2回筋肉内に接種する。



用法及び用量に関連する注意

- ・本剤は2回接種により効果が確認されていることから、同一の効能・効果をもつ他のワクチンと混同することなく2回接種するよう注意すること。
- ・本剤について最大の効果を得るためには8週以上の間隔をおいて接種することが望ましい。
- ・本剤の接種は18歳以上の者に行う。

本剤は4～12週間隔で2回、筋肉内に接種します。

2回目の接種の場合は、「予防接種済証」にて1回目の接種が本剤で行われたこと、1回目の接種から4～12週間の間隔をおいていることを確認してください。

保管・調製・接種に係る留意点について

保管

- 製剤もしくは設備の見えやすいところに『遺伝子組換え生物学的製剤』であることを表示して保管してください。
- アストラゼネカ新型コロナウイルスワクチンは、凍結を避けて、2～8℃で保存してください。
- 有効期間は製造日から6か月です。

添付文書*

14.1 薬剤調製時の注意（抜粋）

14.1.1 冷蔵庫から取り出し室温になってから使用すること。

14.1.4 一度針をさしたものは、遮光して、室温保存では6時間以内、
2～8℃保存では48時間以内に使用すること。

*最新の添付文書をご参照ください

貯 法	2～8℃で保存
有効期間	6か月

調製（シリンジへの充填）

- 被接種者や他のスタッフから離れた場所*で行ってください。 *カーテンやパーティションで仕切ることもよい

接種

- 接種前後の待機場所と接種場所を分けてください。
- 接種後の刺入部は、絆創膏を貼り、一定時間（30分程度）保護するよう指導してください。

血小板減少症を伴う血栓症：注意すべき症状

特に本剤接種の4~28日後※に注意すべき症状

- 重度もしくは持続的な頭痛、視覚異常（霧視）、錯乱、痙攣発作
- 息切れ、胸痛、下肢腫脹、下肢痛、持続的な腹痛
- 接種部位以外の皮膚の内出血、点状出血

※ 接種日を0日とする

上記のほか、脳卒中の初期症状（複視、片側顔面麻痺、半身の運動麻痺や感覚障害、言語障害および半側空間無視等）にもご注意ください。

被接種者向け資材『バキスゼブリア筋注を接種される方とそのご家族へ』にも血栓症に関する内容を記載していますので、この資材を活用して説明にお役立てください。



ごくまれに血小板減少症を伴う血栓症が起こることがあります

このワクチンの接種からとくに4~28日後は、激しい頭痛や持続する頭痛、霧視（目のかすみ）、息切れ、注意力が散漫になる、けいれん発作、胸の痛み、足のむくみや痛み、持続する腹痛、内出血（あざ）がでやすい、注射した部位以外にも小さな点状の内出血があらわれるなどの症状にご注意ください。また、血小板減少症に伴う脳静脈血栓症（脳の静脈に血栓ができる）などの重篤な症例も認められています。

接種後に上記のような異常やいつもと違う体調の変化を感じた場合は、すみやかに医療機関にご相談ください。

バキスゼブリア筋注 携帯カード

表

新型コロナウイルスワクチン **バキスゼブリア筋注** を接種された方へ

このカードは常に携帯してください。

以下のいずれかの症状が、ワクチン接種後に新たに認められる場合は、医療機関を受診し、医師、薬剤師、看護師に本カードを必ずご提示ください。

<input checked="" type="checkbox"/> 激しいまたは持続する頭痛	<input checked="" type="checkbox"/> 胸の痛み
<input checked="" type="checkbox"/> 霧視（目のかすみ）	<input checked="" type="checkbox"/> 足のむくみや痛み
<input checked="" type="checkbox"/> 息切れ	<input checked="" type="checkbox"/> 持続する腹痛
<input checked="" type="checkbox"/> 注意力が散漫になる	<input checked="" type="checkbox"/> 内出血（あざ）がでやすい
<input checked="" type="checkbox"/> けいれん発作	<input checked="" type="checkbox"/> 注射した部位以外にも小さな点状の内出血があらわれる

ワクチンの接種からとくに4~28日後にご注意ください。

裏

ご相談を受けた医療関係者の方へ

私は新型コロナウイルスワクチン **バキスゼブリア筋注** の接種をしています。

接種日	初回 R	年	月	日	2回目 R	年	月	日
氏名								
緊急連絡先								

血小板減少症を伴う血栓症が疑われる場合には、2次元コードまたはURLから関連情報にアクセスしてください。

<http://関連情報へのリンクTTS> VAX023_01 [6355]

※こちらは医療関係者向け専用のサイトです。 2021年5月作成

製品や安全性に関する最新情報の提供、安全性情報の収集、品質苦情や製品に関する問い合わせの受付を行います

本サイトの目的

- アストラゼネカ新型コロナウイルスワクチンは、国及び地方自治体において、予防接種事業として各市区町村の住民に対し接種されます。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から医薬情報担当者（MR）による施設訪問の制限が想定されるため、Webツールを構築しました。
- MRの施設訪問によることなく、本サイトを通じ、製品・安全性情報の提供や収集などを行います。

本サイトへのアクセス方法

<https://azcovid-19.jp/>



本サイトでできること

- アストラゼネカ新型コロナウイルスワクチンの製品情報や安全性情報の閲覧
- 添付文書や製品関連資料の閲覧・ダウンロード
- 副反応・品質苦情の報告、製品に関する問い合わせ

※Webサイトの各画面はイメージです。変更される場合があります。

Webサイトに関するお問い合わせはこちら


(9:00~17:30 土日祝祭日および弊社休業日を除く)

フリーダイヤル：0120-162-283

※間違い電話にご注意ください。

医療関係者・自治体関係者の方向け
新型コロナウイルスワクチンサイト



 アストラゼネカ新型コロナウイルスワクチン
説明動画 >

製品関連情報	疾患関連情報	その他
アストラゼネカ新型コロナウイルスワクチン 基本情報 >	新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) >	副反応/有害事象・お問い合わせ・品質苦情 申請 >
接種に関する留意点 >	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) >	よくあるご質問 >
安全性情報 >	ワクチンに関する一般情報 >	関連サイト >
添付文書・製品関連資料一覧 >	予防接種に関する一般情報 >	



新型コロナウイルスワクチン **バキスゼブリアTM筋注**
接種運営のために

アストラゼネカ新型コロナウイルスワクチン バキスゼブリア筋注の接種運営に係る情報をまとめています。
事前にご確認ください。